

SDGsの達成に向けて、優れた取組を行う企業・団体等を表彰するため「ジャパンSDGsアワード」を創設。(SDGs推進本部第3回会合で決定)

- 表彰の対象: SDGs達成に資する優れた国内外の取組を行っている、日本に拠点のある企業・団体(企業、NPO/NGO、地方自治体、学術機関、各種団体等)
- 表彰の内容: 最も優れた1案件を、総理大臣によるSDGs推進本部長表彰、その他の4案件程度を、官房長官・外務大臣による副本部長表彰とする。その他、特筆すべき功績があったと認められる企業・団体等について、特別賞を付与する場合がある。

第3回ジャパンSDGsアワードの概要

過去最多378件の企業・団体が応募。全関係省庁参加のもと、「SDGs推進円卓会議」の構成員による「選考委員会」を開催。令和元年12月20日にSDGs推進本部第8回会合にあわせ、第3回「ジャパンSDGsアワード」表彰式を開催。

【SDGs推進本部長(内閣総理大臣)賞】

- 魚町商店街振興組合[自治体]

【SDGs推進副本部長(内閣官房長官)賞】

- 大阪府[自治体]
- 「九州力作野菜」「果物」プロジェクト共同体[企業]
(代表:イオン九州株式会社)

【SDGs推進副本部長(外務大臣)賞】

- 特定非営利活動法人 TABLE FOR TWO International [NPO/NGO]
- 株式会社富士メガネ[企業]

【SDGsパートナーシップ賞(特別賞)】

- 日本リユースシステム株式会社[企業]
- 徳島県上板町立高志小学校[教育機関]
- 大牟田市教育委員会[自治体]
- 公益社団法人日本青年会議所 [その他]
- 株式会社大和ネクスト銀行 [企業]
- そらのまちほいくえん [その他]

